

学習進路だより

～春のスタサプの結果概況と新教研テストについて～



下館第一高等学校
附属中学校 学習進路部
令和8年6月23日号

1. 春のスタサプの結果概況

大盛況の文化祭が終わり、本腰を入れて学習に取り組む時期を迎えました。皆さんがこの春に受検したスタディサプリ（スタサプ）の到達度テスト（ベーシック）の結果概況について報告します。

＜中学1年生 数学を受検＞

平均点が87点で、約半数の生徒が90点以上得点。全体的に基礎力がしっかり身についている。

＜中学2年生 数学を受検＞

平均点が84.6点で、7割以上の生徒が80点以上得点。多くの生徒が基本がしっかりと身についている。

＜中学3年生 国語と英語を受検＞

国語の平均点は75.3点で、約半数の生徒が80点以上得点。50点以下の生徒はいない。

英語の平均点は71.3点で、3割以上の生徒が80点以上得点。今回は、一部未習分野からの出題があったため、国語ほど得点が伸びなかった。

☆スタサプ担当者の方からは、「全体として高い学力であるが、基礎の抜けもれが一部見られる。基礎を盤石にするために、今回のテストで得点できなかった箇所を夏休み前に補強してほしい」と話がありました。スタサプには、到達度テストの結果に応じて、個人の弱点に合わせた「連動課題」があります。今回、この連動課題に取り組むことは、7月の新教研だけでなく今後の学習に大きなプラスになることは間違いありません。6/23（火）に皆さんクロームブックに配信しますので、取り組んでください。（2年生については過去に配信・取り組み済ですので、あらためての配信はありません。）

2. 新教研テストについて（2、3年生で7/3（金）に実施）※1年生は実施しません。

新教研テストは、茨城県高校入試に対応した実力テストです。皆さんには高校入試はありませんが、高校入学前に身につけるべき学習内容の定着度を確認できます。今回の出題範囲は以下になります。

＜中学2年生＞※詳しくは、6/23（火）配布の別紙を見てください。

国語：説明的文章の読解、文学的文章の読解、詩の鑑賞、漢字・言葉に関する問題

数学：式と計算、連立方程式、量の変化と比例、反比例、データの活用

英語：リスニング、文法・単語に関する問題、対話文読解、長文読解、英作文、

be going to、will、主語＋動詞＋人＋もの、主語＋動詞＋目的語＋補語（名詞）、接続詞

社会：世界と日本の姿、世界のさまざまな地域、アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州、

北・南アメリカ州・オセアニア州、鎌倉・室町・安土桃山時代、江戸幕府の成立と対外政策

理科：小問集合、生物の世界、身近な物理現象、大地の変化、化学変化と原子・分子

＜中学3年生＞※詳しくは、6/23（火）配布の別紙を見てください。

国語：漢字の読み書き、文学的文章の読解、説明的文章の読解、古文の読解

数学：式の計算・基本問題、方程式・式の利用・平行線と角・確率、関数とグラフ、データの活用、図形

英語：リスニング、対話文読解、読解、長文読解、英作文、現在完了形、現在完了進行形、It is ～ to …
文法・単語に関する問題

社会：地理と歴史の総合問題

理科：総合問題、音の性質、化学変化と原子・分子、生命の連続性、生物の体のつくりとはたらき、大地の変化



学習を「やる」「やらない」、学力アップを望むなら「やる」しかない！